

琵琶と朗読劇との供宴

源氏物語 朗読劇「うたかたの 花の夢」

(朗読アンサンブル京・Genji オリジナル脚本)

2019.10.31(木)

16:30~18:00 (30分前開場)

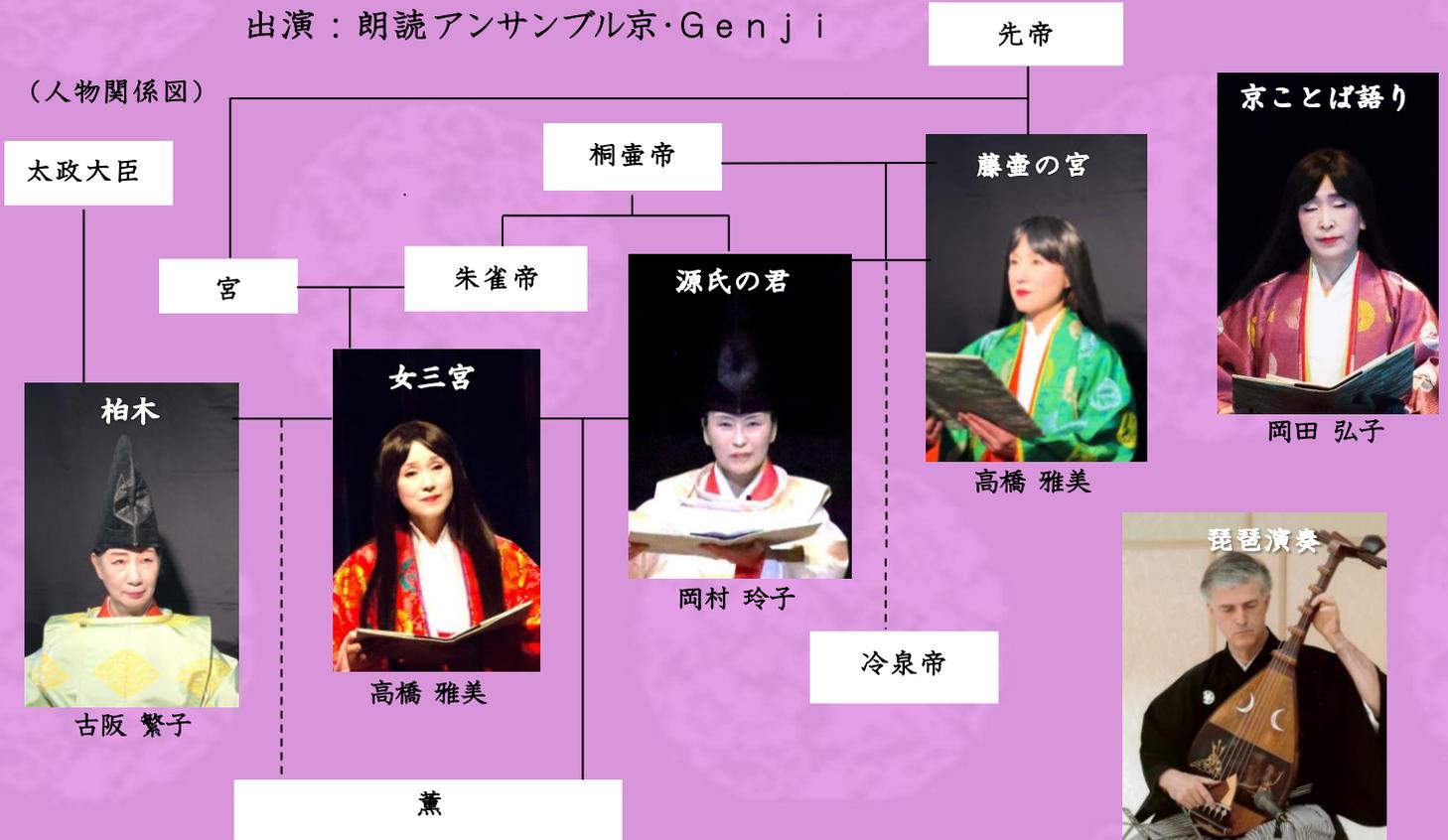
入場無料
 申込み不要

大阪学院大学
本館7階ホール

阪急正雀駅、JR 岸辺駅
 から徒歩10分

原作：紫式部 脚本：岡村 玲子
 音楽・演奏：シルヴァン 旭西 ギニャール
 出演：朗読アンサンブル京・Genji

(人物関係図)



今から千年前に紫式部によって書かれた『源氏物語』は、平安時代の京都で繰り広げられた華麗な宮廷の生活や文化を背景に、光源氏を主人公にして、貴族社会で生きる人々の心を、移りゆく季節や自然と絡めて、緻密な構成と美しいことばで描かれています。

京・Genjiのオリジナル脚本である朗読劇『うたかたの花の夢』は、登場人物を男君は光源氏と柏木、女君は藤壺の宮と女三宮の四人に絞りました。光源氏の誕生から晩年に至るまでの時の流れの中で、自らの生き方を求め続ける登場人物達のいとおしくも切ない思いを、京ことばの語りで物語っています。

亡き母の面影を求める若き光源氏の前に現れるのは、父帝の後・藤壺。二人の恋と葛藤のさきに訪れるのは……。時は過ぎ、老いを意識し始める光源氏の正妻となった幼い女三宮。その女三宮に恋い焦がれる柏木の暗い情念が引き起こすのは、はたして悲劇なのか……。

そこにあるのは、失われてゆく青春への執着。老いへの嫌悪と諦め。捨てようとしても捨てられぬ俗世間。自分という存在に対する苦悩と失望。そして、やがてみい出される喜びと救い。

朗読劇『うたかたの花の夢』には、『源氏物語』の底に流れる紫式部の人生に対する深いまなざしが込められています。

千年を経ても色あせぬ紫式部の問いかけ、「生きる」とは、生きていくとはどういうことなのか」を皆様とともに見つめていける舞台になればと思っています。

主催：関西楽劇フェスティバル協議会
 後援：大阪学院大学

琵琶と朗読劇との供宴

源氏物語 朗読劇「うたかたの 花の夢」

(朗読アンサンブル京・Genji オリジナル脚本)



シルヴァン・旭西・ギニャール

1951年 スイスに生れる。1975年 チュリッヒ市立音楽院でピアノの教授資格を取得後、チュリッヒ国立大学に入学。1983年 ショパンのワルツ研究によつて音楽学博士号(Phd)を取得。同年琵琶の研究のために日本文部省留学生として来日。大阪大学文学部に在籍すると共に筑前琵琶を橘会宗範の山崎旭率(人間国宝)のもとで学ぶ。1988年から大阪学院大学国際学部で比較芸能論を担当。1993年 高槻市制50周年記念高槻芸術選賞の文化奨励賞を受賞。1996年 日本琵琶楽協会の33回琵琶コンクール特別賞受賞。同年 筑前琵琶橘会師範の資格を取得。1999-2003年 同志社女子大学音楽学科教授。2007年から奥村旭翠に師事し、2013年 奥村旭翠(人間国宝)に入会。2014年 筑前琵琶橘会秀師範の資格を取得。2017年 ニューヨークのニッポン・クラブに出演。現在、大阪学院大学国際学部教授。

朗読アンサンブル京・Genji とは

2006年より、思い切った解釈で描くオリジナル脚本による「源氏物語朗読劇」の公演を行ってきました。源氏物語の底に流れる人のこころ、自然との融合、命あるものへのいとおしきを美しいことばで届けることに努め、朗読と所作、音楽と照明による斬新な表現方法で朗読の可能性を広げることを目指しています。

京都市市民憲章推進者市長表彰受賞。

京都市桂坂社会福祉協議会所属。にしきょう・ねっと登録。



朗読アンサンブル京・Genji これまでの公演

京都文化博物館・京都府庁旧本館・関西日仏学館・京都市国際交流会館・宇治市源氏物語ミュージアム・京都外国語大学・同志社大学・妙心寺・清凉寺・平等院・東福寺・大原野神社他多数、神戸、福岡、大阪、奈良、滋賀でも公演。国民文化祭で『よみがえる源氏物語のこころ』(渉成園)を企画・主催(2011年)。府民ホールアルティ「河合隼雄没後七年追悼公演」(2014年)。上賀茂神社第四十二回式年遷宮にて奉納公演(2015年)。「西京区制40周年記念式典」出演(2016年)。石山寺秋月祭にて公演(2017年)。京都市立芸術大学・日本伝統音楽研究センターと共演(2018年)。

海外では、パリの国立大学 Ecole Normale Supérieure(2009年)、フランス国立ギメ東洋美術館、アンジェカトリック大学(2013年)、ロシア・サンクトペテルブルグで「京都府とレニングラード州友好提携20周年記念行事」(2014年)、イギリス・ロンドン大学「全英日本学会」、フランス・カンヌ(2015年)、中国・上海、武漢(2018年)にて公演。アメリカ・ワシントンD.C(2019年)にて公演。

公演回数は13回の海外公演を含め、140回を超える。